

イナパーク川口 自然とふれあう雑木林づくり事業

—No.4 川口市—

【事業の目的】

大切な川口の自然を未来の子どもたちへつないでいくため、子どもたちが自然の中で遊びながら新たな発見ができる環境学習の場である雑木林の整備を目的としています。

【事業の内容】

公園北側区域に落葉広葉樹を植栽し、多様な生きものが生息できる環境づくりへの関心を高めるとともに、市民参加による魅力あるまちづくりの推進を図るため、樹木に対する寄附金（以下「樹木寄附」）を募集し整備するものです。

【事業年度】

令和2年度

【予算額(千円)】

184,382千円

【財源】

社会資本整備総合交付金（国）、地方債、一般財源（市）、その他（寄附）

【事業実施に至った背景・経緯】

東京都に隣接する利便性と、郊外に広がる豊かな自然を同時に享受できる恵まれた環境にある本市において、昆虫観察ができる貴重な自然を未来の子どもたちへ繋いでいくため、自然環境の再生・保護育成に取り組むこととしました。

【事業のPRポイント】

- 昆虫など多様な生きものが観察できる自然環境に対しての取り組みです。
- 樹木寄附に対して先着100本限定でネームプレートを設置します。

【事業実績・成果・今後の展開】

＜令和２年度＞

- ７月に樹木寄附を募集しました。（１か月間募集）
- ネームプレート設置本数は当初１００本の予定で募集を行いました
が、初日に予定を上回る応募があったことを受けて、可能な範囲で増
加し最終１３３本設置することを決定しました。
- また、ネームプレートの設置が無くても寄附するとのお申し出があっ
たことから、最終的な樹木寄附本数は１４８本となりました。
- ９月から３月にかけて植栽工事を実施しました。

＜今後の展開＞

今後も本市に残された貴重な緑地の保全整備を進めることにより、野生生
物が生息・生育する様々な空間を繋げるエコロジカルネットワークの形成を
図ります。

【参考資料】

- ・ 環境学習の場パース
- ・ 樹木寄附募集チラシ

〔 連絡先 〕

赤山歴史自然公園整備室 ０４８（２４２）６３４１（内線５３４１）



イイナパーク川口 自然とふれあう雑木林づくり事業 樹木寄附応募用紙

応募日：令和2年7月 日

(応募者)

住 所： _____

氏 名： _____

電話番号： _____ (_____)

※平日9:00～17:00に連絡のつく電話番号をご記入ください。

1 応募内容

(1) エ ノ キ：1本3万円 × _____ 本 = 計 _____ 円

(2) ク ヌ ギ：1本2万円 × _____ 本 = 計 _____ 円

(3) コ ナ ラ：1本2万円 × _____ 本 = 計 _____ 円

(4) ハ ン ノ キ：1本1万円 × _____ 本 = 計 _____ 円

合計本数 _____ 本 寄附合計 _____ 円

2 寄附金の納付方法（希望する□にチェックしてください。）

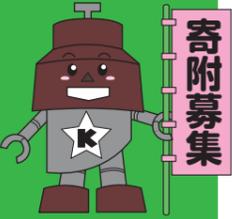
金融機関払い：指定金融機関又は収納代理金融機関に市から郵送で届く納付書を持参して支払う。

窓 口 払 い：赤山歴史自然公園整備室窓口に現金を持参して支払う。

【問い合わせ・応募先】 川口市 都市計画部 赤山歴史自然公園整備室
川口市三ツ和1-14-3（鳩ヶ谷庁舎3階）
（郵送先：〒332-8601 川口市青木2-1-1）
TEL：048-242-6341 FAX：048-285-2003

きりとり

イイナパーク川口 自然とふれあう雑木林づくり事業 樹木寄附募集



イイナパーク川口では、大切な川口の自然を未来の子どもたちへつないでいくため、公園北側区域に昆虫などの生き物がすめるようにエノキやクヌギなどの落葉広葉樹を植栽し、子どもたちが自然とふれあうことのできる環境学習の場となるよう整備を進めています。

生き物が生きやすい環境を整えていくことで、生き物を呼び戻すだけでなく、より多くの生き物が生きていける環境づくりへの関心を高め、市民参加による魅力あるまちづくりの推進を目的に、環境学習の場として整備する自然とふれあう雑木林づくりに対して寄附金を募るものです。

なお、先着100本限定で、氏名又は名称を書き込んだネームプレートを一定期間掲出いたします。

（樹種ごとにネームプレートの掲出ができる本数を設定しているため、応募状況によっては掲出ができない場合がございます。予めご了承ください。）

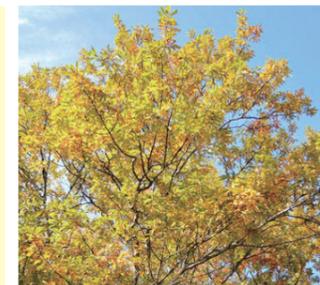
植栽樹木の紹介



エノキ

ニレ科エノキ属。
樹齢が長く大木に生長する。
オオムラサキ、ゴマダラチョウ幼虫やヤマトタマムシ成虫の食餌木

寄附金額：3万円 / 本



コナラ

ブナ科コナラ属。
株立ちとしての利用が多く生長が早い。
カブトムシやクワガタムシ成虫が樹液を好む食餌木

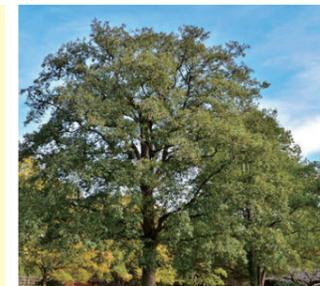
寄附金額：2万円 / 本



クヌギ

ブナ科コナラ属。
単幹で枝が多く力強い樹形となり生長が早い。
カブトムシやクワガタムシ成虫が樹液を好む食餌木

寄附金額：2万円 / 本

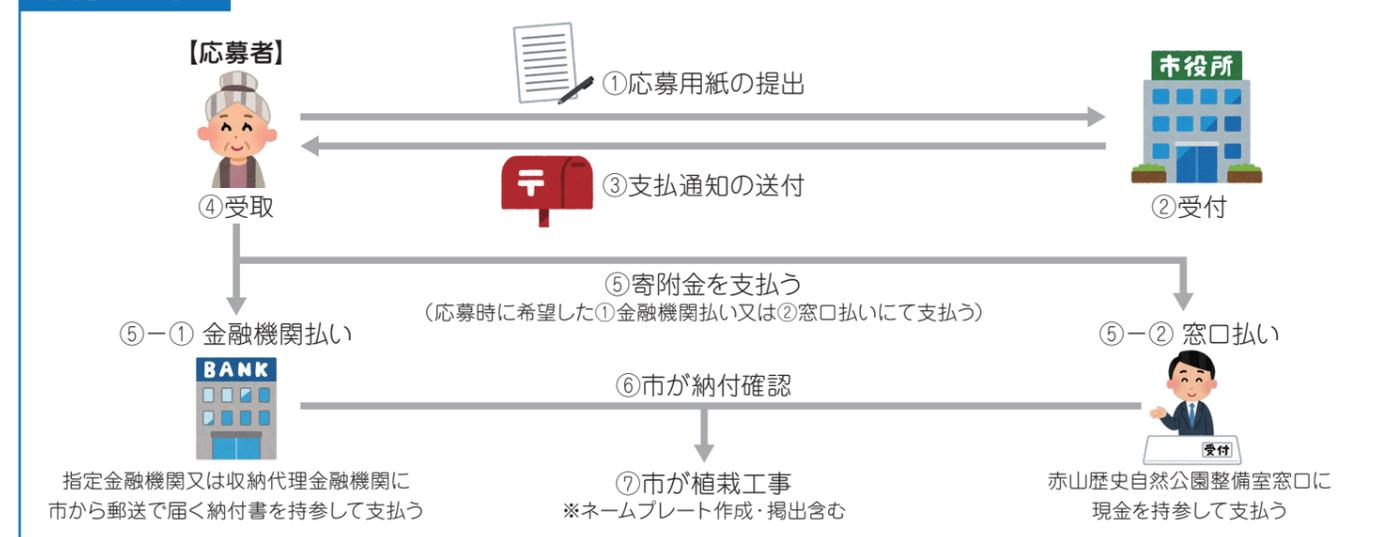


ハンノキ

カバノキ科ハンノキ属。
水辺などの湿地に強く、生長が極めて旺盛。
埼玉県の蝶ミドリシジミ幼虫の食餌木

寄附金額：1万円 / 本

応募の流れ



※必ず、裏面の募集要項をご覧の上、ご応募ください。

イナパーク川口 自然とふれあう雑木林づくり事業 樹木寄附 募集要項

1 事業概要

イナパーク川口では、大切な川口の自然を未来の子どもたちへつないでいくため、公園北側区域に昆虫などの生き物がすめるようにエノキやクヌギなどの落葉広葉樹を植栽し、子どもたちが自然とふれあうことのできる環境学習の場となるよう整備を進めています。

生き物が生きやすい環境を整えていくことで、生き物呼び戻すだけでなく、より多くの生き物が生きていける環境づくりへの関心を高め、市民参加による魅力あるまちづくりの推進を目的に、環境学習の場として整備する自然とふれあう雑木林づくりに対して寄附金を募るものです。

なお、先着100本限定で、氏名又は名称を書き込んだネームプレートを一定期間掲出いたします。

(樹種ごとにネームプレートの掲出ができる本数を設定しているため、応募状況によっては掲出ができない場合がございます。予めご了承ください。)

※ ネームプレートの掲出予定期間：令和3年4月～6年3月

2 募集内容

樹木名	寄附金額	先着で掲出ができる本数
(1)エノキ	3万円/本	13本
(2)クヌギ	2万円/本	28本
(3)コナラ	2万円/本	28本
(4)ハンノキ	1万円/本	31本

※ 1人あたり合計3本までご応募いただけます。(樹種の組合せは自由)



ネームプレートイメージ
※実際のデザインと異なる場合がございます。

3 募集期間 令和2年7月1日(水)から7月31日(金)まで

4 応募資格 個人又は企業・団体(市内・市外を問わず、どなたでも応募できます。)

5 応募方法 氏名、応募本数など必要事項を明記の上、下記のいずれかの方法でご応募ください。

(1) インターネット：「川口市 樹木寄附」で検索または右のQRコードからアクセスしてください。



(2) FAX・郵送：応募用紙を応募先のFAX番号または住所に送信・送付してください。(郵送の場合、令和2年7月31日消印有効)

(3) 窓口：受付時間(平日の8時30分から17時15分まで)内に応募用紙を赤山歴史自然公園整備室へ持参してください。

6 寄附金の納付方法 ((1)又は(2)から選択)

(1) 金融機関払い：指定金融機関又は収納代理金融機関に市から郵送で届く納付書を持参して支払う。

(2) 窓口払い：赤山歴史自然公園整備室窓口で現金を持参して支払う。(受付時間：平日の8時30分から17時15分まで)

7 ネームプレート掲出に係る留意事項

(1) 樹種ごとに本数を設定しているため、応募状況によっては掲出ができない場合がございます。

(2) 樹木1本に対して1基を幹に掲出いたします。掲出する樹木の植栽場所は指定できません。

(3) 天災等により破損等した場合、再掲出はいたしませんので予めご了承ください。

(4) 応募者氏名の掲出となります。(企業・団体の場合は、その企業・団体名となります。)

(5) 字体、ロゴマークなどデザインの指定・使用はできません。

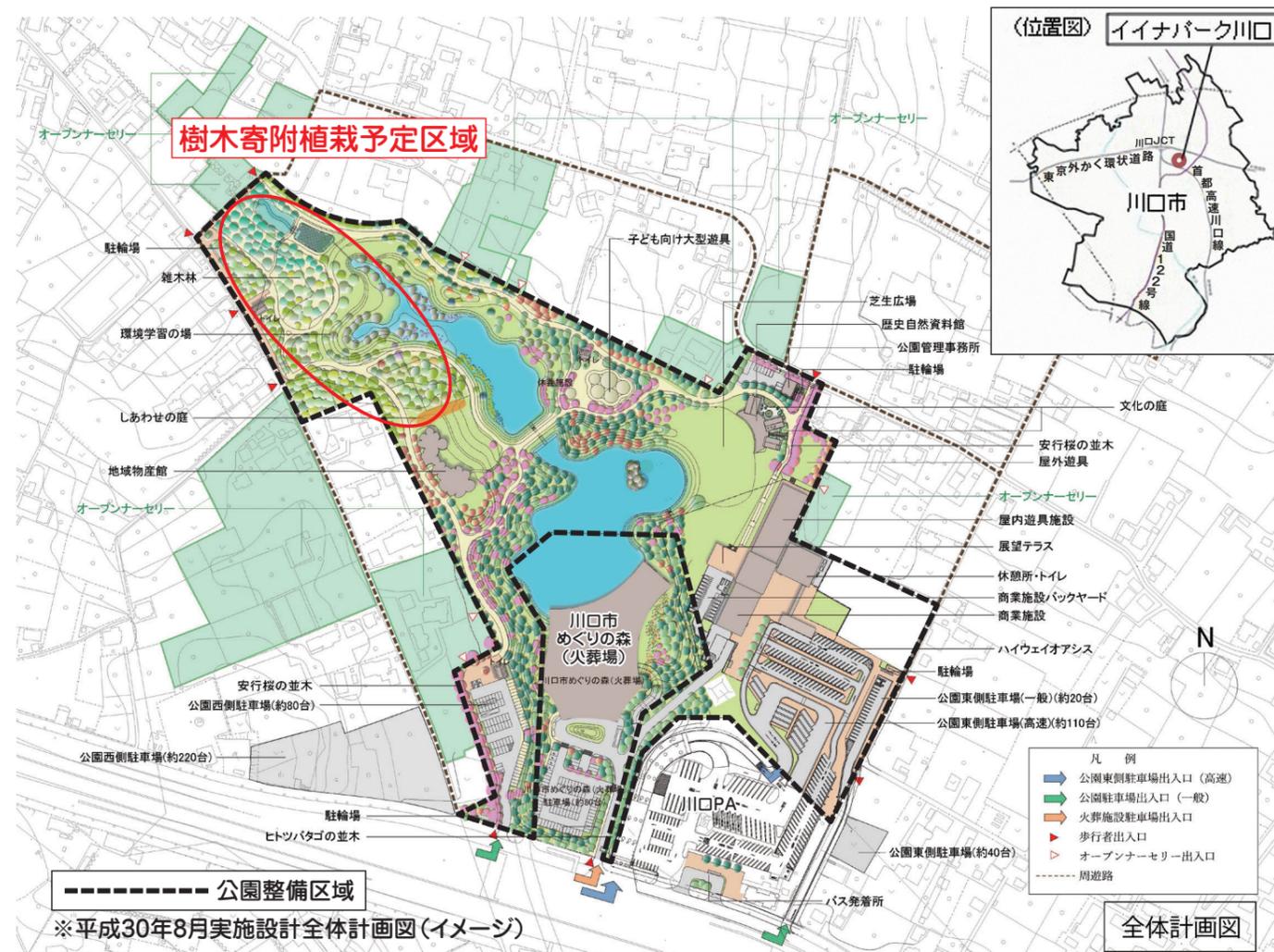
(6) ネームプレート掲出に係らず事業報告書等で氏名を公表させていただく場合がございます。

8 寄附金の取扱い

寄附金は、「川口市環境みどり基金」に積み立て、緑化推進・緑地保全の貴重な財源として活用させていただきます。また、個人の場合は、ふるさと納税の対象となります。法人の場合は、法人税法上損金参入が認められ、所得税法においても寄附金控除対象となります。

イナパーク川口の概要(公園面積 8.9ha)

イナパーク川口は、広域的な集客性に配慮した“水と緑のオアシス空間の創出”を計画のテーマとして、自然環境や歴史文化遺産を活用した、地域の振興や都市農業の活性化にも資する公園として、令和4年度の公園全体の開園に向け、整備を推進しています。(平成30年4月に一部供用開始)



きりとり

イナパーク川口の施設紹介

子ども向け大型遊具



家族みんなで飛んだりはねたり滑ったりして遊べる、白い山型の大型遊具。(フワフワドーム)

歴史自然資料館



赤山・安行周辺を中心に郷土川口の歴史・文化・自然を体験できる施設。

地域物産館

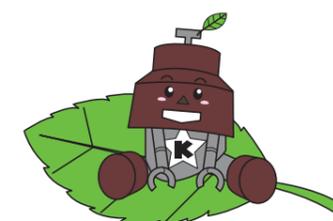


ハイウェイオアシスの整備に合わせ、オープン予定。現在はプレオープン期間として、施設の貸出中です。

ハイウェイオアシス



高速道路を降りずに公園や地域を散策することができる首都高初のハイウェイオアシスを計画しています。(令和4年度開園予定)



環境学習の場



昆虫などの生き物がすめるようにエノキやクヌギなどの落葉広葉樹を植栽し、子どもたちが自然とふれあうことのできる環境学習の場となるよう整備します。(令和3年度開園予定)